第2回学校運営協議会

令和7年7月23日(水)13:10~15:10 浜松市立西都台小学校

令和7年度 第2回 西都台小学校 学校運営協議会次第

7月23日(水)13:10-15:10 研修室、図書室 【進行 教頭】

1	はじめの言葉
2	会長挨拶
3	校長挨拶
4	教育委員会挨拶
5	議長の選出
6	前回会議録確認
7	熟議【進行:議長】 (1)前期学校評価の分析と2学期以降の重点【40分】

- (2) 学校支援活動について【40分】
- 8 報告
 - (1)活動報告
 - (2) 学校支援コーディネーターの活動 (明戸 CD、坂下 CD)
- 9 連絡 令和7年度第3回開催日時 12月10日(水)13:10-15:10
- 10 終わりの言葉

令和7年度 西都台小学校 学校運営協議会出席者一覧

【学校運営協議会委員】

NO.	氏 名	役職など
1	田澤 健司 (会長)	学識経験者(元私立学校副理事長)
2	池谷 智晴 (副会長)	元小学校長·元幼稚園長
3	髙部 信男	志都呂団地自治会長
4	横原 広明	志都呂自治会長
5	稲垣 正彦	西鴨江自治会長
6	松下 正行	学識経験者(市議会議員)
7	坂下奈生子	学校支援コーディネーター
8	吉野 好永	民生委員•児童委員
9	辻村 悠介	R7 PTA顧問
10	八嶋 志帆	R7 PTA副会長

【オブザーバー】

野嶋 俊之	入野協働センター所長
-------	------------

【学校職員】

NO.	氏 名	役職など
1	小嶋 澄華	校 長
2	山内 剛治	教 頭
3	大木 賢司	教務主任
4	山本 洋介	CS担当教職員
5	和久田里恵	CSディレクター

【浜松市教育委員会】

山本 俊之	浜松市教育委員会教育総務課 指導主事
-------	--------------------

令和7年度 西都台小学校運営協議会 年間計画

令和7年4月1日~令和8年3月31日

- ※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。
- ※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等
	4月23日	
	水曜日	熟議テーマ
	13:10~15:10	(1)学校運営の基本方針 (2)夢育やらまいかCS加算分について
	研修室	
	7月23日	
	水曜日	熟議テーマ
2	13:10~15:10	(1)前期学校評価の分析と2学期以降の重点について (2)学校支援活動について
	研修室·図書室	
	12月10日	
	水曜日	熟議テーマ(案)
3	13:10~15:10	(1)後期学校評価の分析 (2)次年度学校運営の方向性について
	研修室	
	2月18日	熟議テーマ(案)
4	水曜日	(1)次年度学校運営の基本方針について
	13:10~15:10	(2)次年度教育課程について (3)学校運営協議会の自己評価
	研修室	□ 夢育やらまいかCS加算分の報告

学校評価アンケート

R7.7西都台小

R7学校評価アンケート(前期)設問

グランドデザインに明記された重点目標の実践を評価するため、今年度、アンケート設問を一部変更しました。

番号	分類		質問項目	E	指す子供像:重	占日類			
田万	分規		見門視日						
1	知 <主体性>	◇みつめよう	「なりたい自分(学習のめあてや授業でできるようになりたいこと)」に向かって、楽しく授業に取り組んでいる。	◎なりたい自分(目標)に向かって、やってみたい ことを見つけ、楽しく学ぼうとする子(主体性)					
2	知 <主体性>	☆つなげよう	授業で「なりたい自分(学習のめあてや授業でできるようになり たいこと)」に向かって、自分なりの方法(やり方)を見付けて 進んで取り組んでいる。		ト(目標)に向か・ 楽しく学ぼうと ⁻	って、やってみたい する子(主体性)			
3	知<協働性>	っかかわろう	授業において、友達や先生、地域の方などとの対話を通して、自 分の考えを広げたり深めたりしながら学ぼうとしている。 対話・・相手の考えを聞いたり自分の思いを伝えたりすること		() を通して自分の ともに学ぼうと	の考えを広げたり% する子(協働性)			
4	徳 <主体性>	☆つなげよう	「なりたい自分(生活のめあてや生活の中でよりよくしたいこと)」に向かって、自分なりの方法(やり方)を見付けて進んで取り組んでいる。		る力や思いやりの	の心を持ちながら、 する子(主体性)			
5	徳 <主体性>	かかわろう	友達の考えや立場を理解して生活している。	自主的・実践的	に取り組もうと	accounted in order			
6	徳 <協働性>	◇みつめよう	「~のようなクラス、学年、学校にしたい」という思いをもって、友達と話し合ったり、協力したりしながら生活している。		を見いだし、話合・ 生活をよりよくする	ったり協力したりし 6子(協働性)			
7	体 <主体性>	ロやってみよう	体育の学習で、目標(めあて)をもって最後まで粘り強く取り組 んでいる。	で粘り強く挑戦し続けようとする子(主体性) 〇日標に向かって 多少の困難が生じても、最後					
8	体 <主体性>	ロやってみよう	健康・安全な生活ができるように、日頃から健康に気を付けたり、教室や廊下で安全に過ごしたりしている。また、運動場では ルールを守って遊んでいる。						
9	体 <協働性>	○かかわろう ロやってみよう	友達と協力して体育の学習や学年スポーツイベントに取り組んでいる。		って、協力したり! けようとする子(†	励まし合ったりし 劦働性)			
		グラン	デデザイン以外で調査が必要な設問	児童	保護者	教員			
10	É	1立登校	自立登校になり、交通ルールやマナーを守って、登下校している。	0	0	0			
11	7	学校体制 「おはようございます。」(「さようなら」「ありがとう」)の 挨拶を進んで言っている。			0	0			
12		校体制	友達やまわりの人を大切にする言葉遣いをしている。	0	0	0			
13	等	校体制	楽しい学校生活を送っている。	0	0	0			
14		研修	クラスをよりよくするために、学級会 (話し合い活動) に積極的 に取り組んでいる。	0		0			
15	等	◇校体制	学校は、「いじめはどんなことがあっても、決して許されないことである」と指導している。	0	0	0			
16	7	校体制	学校は、学校の様子をよく発信している。		0	0			
17	7	学校体制 学校は、気軽に相談にのってくれる。		0	0	0			
	9	校体制	学校は、分かりやすい授業をしている。	0	0	0			
18		4444A	学校は、子供一人一人を大切にしている。	0	0	0			
18	9	校体制	TXIS. TR. X XEXMICOCO.						

保護者記述式	児童	保護者	教員
1学期を通して、お子さん(児童)の成長や頑張りが感じられたエピソードがありましたら、19 御紹介ください。(子供のやる気や自己肯定感向上をねらい、匿名で紹介し活用させていただきたいと思います。)		0	
20 本校の教育活動への感想や御意見があれば、お書きください。		0	

	教員記述式	児童	保護者	教員
21	会議について 御意見等あればお書きください。(見直したい点については、その改善策についてもお書きく ださい。)			0
22	日課について 御意見等あればお書きください。(見直したい点については、その改善策についてもお書きく ださい。)			0
23	【知】 「なりたい自分(目標)に向かって、やってみたいことを見つけ、楽しく学ぼうとする子」 「対話(自他事)を通して自分の考えを広げたり深めたりしながらともに学ぼうとする子」を 成するために、1学期取り組んでみて、成果をお書きください。	19		0
24	【知】 「なりたい自分(目標)に向かって、やってみたいことを見つけ、楽しく学ぼうとする子」 「対話(自他事)を通して自分の考えを広げたり深めたりしながらともに学ぼうとする子」を 成するために、1学期取り組んでみて、課題をお書きください。また、課題については、その 改善策もお書きください。			0
25	【徳】 「正しく判断する力や思いやりの心をもちながら、自主的・実践的に取り組もうとする子」 「生活上の課題を見いだし、話し合ったり協力したりしながら自分たちで生活をよりよくする 子」を育成するために、1学期取り組んでみて、成果をお書きください。			0
26	【徳】 「正しく判断する力や思いやりの心をもちながら、自主的・実践的に取り組もうとする子」 「生活上の課題を見いだし、話し合ったり協力したりしながら自分たちで生活をよりよくする 子」を育成するために、1学期取り組んでみて、課題をお書きください。また、課題について は、その改善策もお書きください。			0
27	【体】 「目標に向かって、多少の困難が生じても、最後まで粘り強く挑戦し続けようとする子」「目標に向かって、協力したり励まし合ったりしながら挑戦し続けようとする子」を育成するために、1学期取り組んでみて、成果をお書きください。			0
28	【体】 「目標に向かって、多少の困難が生じても、最後まで粘り強く挑戦し続けようとする子」「目標に向かって、協力したり励まし合ったりしながら挑戦し続けようとする子」を育成するために、1学期取り組んでみて、課題をお書きください。また、課題については、その改善策もお書きください。			0
29	本校の活動で見直したいこと、取り組みたいことがあれば、お書きください。 (見直したい点については、その改善策についてもお書きください。)			0
30	働き方改革の視点で、何かアイデアがありましたら、お書きください。			0
31	その他、御意見があれば、お書きください。			0

学年団	項目	「むりたい自分 (学習のめあて や、じゅぎょう でできるように なりたいこ と)」にむかっ て、迷しくじゅ ぎょうに取り組	りたい自分(学習 のめあてや、じゅ ぎょうでできるよ うになりたいこ と)」にむかっ て、自分なりの方 法(やり方)を見 つけて進んで取り	じゅぎょうにおいて、友達や先生、ちいきの方などとの「対話」を通して、自分の考えを広げたり深めたり	(生活のめあて や、生活の中でよ りよくしたいこ と) 」にむかっ て、目分かりの方 法(やり方) を見 つけて進んで取り	かいして生活し ている。	8 わたしは、 「一のようなク ブス、学年、学 校にしたい。と いう思いをもっ て、友達と話し 合ったり、さな がら生活してい る。	は、体質の学 習で、もく ひょう(めあ て)をもって 最後までねば ************************************	たり、教室やろう	は、友達と きょう力して体 育の学習や学 年スポーツイ ベントに取り 組んでいる。	になり、空間	11 わたしは、「おにようございます。」(「きょうなら」「ありがとう」)のあいできっている。	は、友選やま わりの人を大	校生活を送っ ている。	14 わたし に、クラスを よりよくする ために、学級 に話し合い 活動)にせっ き 取り組んでい る。	15 いじめは どんなことが あっても、決 してゆるされな いことであ る。	学校の様子を よく発信してい	気がるにそう	分かりやすい じゅぎょうをし	子ども一人一 人を大切にして いる。	20 1年期に 行った「学被磁 営の研修」「複 授权業(3- 2)」「学練品 動の研修」を、 自分の学・経理管 に生かすことが できている。
1	© O	160.0%	96.8%	98.9%	97.8%	100.0%	95.8%	109.0%	100.9%	100.0%	100.0%	100.0%	98.9%	98.9%	98.9%	94.6%		100.0%	100.0%	100.0%	
· 2 年	Δ×	0.0%	3.2%	1.1%	2.2%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	5.4%		0.0%	0.0%	0.0%	
	平均	3.90	3.86	3.89	3.89	3.94	3.88	3,94	3.88	3.91	3.95	3.98	3.94	3.90	3.90	3.83		3.96	3.92	3.96	
3	© O	99.0%	93.9%	90.9%	96.0%	93.9%	89.9%	99.0%	92.9%	96.0%	94.9%	97.0%	85.9%	98.0%	82.8%	96.9%		97.0%	98.0%	98.0%	
· 4	Δ×	1.0%	6.1%	9.1%	4.0%	6.1%	10.1%	1.0%	7.1%	4.0%	5.1%	3.0%	14.1%	2.0%	17.2%	3.1%		3.0%	2.0%	2.0%	
.46	平均	3.60	3.56	3.48	3.58	3.57	3.42	3.79	3.61	3.70	3.70	3.64	3.32	3.73	3.30	3.81		3.75	3.81	3.86	
5	© C	89.7%	94.0%	94.0%	91.4%	96.6%	93.1%	89.7%	94.8%	93.1%	99.1%	97.4%	92.2%	91.4%	85.3%	99.1%		90.5%	96.6%	93.1%	
· 6 年	Δ×	10.3%	6.0%	6.0%	8.6%	3.4%	6.9%	10.3%	5.2%	6.9%	0.9%	2.6%	7.8%	8.6%	14.7%	0.9%		9.5%	3.4%	6.9%	
+	平均	3.48	3.43	3.50	3.48	3.53	3.51	3.55	3.49	3.60	3.83	3.72	3.38	3.60	3.29	3.91		3.58	3.68	3.69	
72	© C	100.0%	100.0%	81.8%	100.0%	72.7%	100.0%	90.9%	90.9%	100.0%	100.0%	90.9%	100.5%	100,0%	72.7%	100.0%		100.0%	100.0%	100.0%	
かよし	Δ×	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	27.3%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	27.3%	0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	
	平均	3.36	3.55	3.18	3.45	2.91	3.36	3.64	3.27	3.55	3.55	3.45	3.45	3.73	3.09	3.73	1	3.55	3.64	3.73	
	© O	88.88	76.9%	82.3%	80.3%	89.8%	72.4%	85.0%	94.9%	90,5%	95.9%	80.6%	84.4%	94.6%		95 3%	89.8%	91.5%	92.9%	95.29	
保護者	Δ×	11.2%	23.1%	17.7%	19.7%	10.2%	27.6%	15.0%	5.1%	9.5%	4.1%	19,4%	15.6%	5.4%		3.7%	10.2%	8.5%	7.1%	4.8%	
	平均	3.08	2.94	3.03	2.97	3.17	2.83	3.09	3.27	3.23	3,32	3.10	3.10	3.35		3.45	3.18	3.22	3.21	3.30	
	© O	95.0%	90.0%	90.0%	95.0%	95.0%	90.0%	100.0%	55.0%	95.0%	85.0%	85.0%	60.0%	100.0%	90.0%	100.0%	90.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.0%
教員	∆×	5.0%	10.0%	10.0%	5.0%	5.0%	10.0%	0.0%	45.0%	5.0%	15.0%	15.0%	40.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	平均	3.30	3.05	3.20	3.10	3.00	3.25	3.35	2.55	3.30	2.90	2.85	2.70	3.50	3.20	3.85	3.55	3.70	3.45	3.90	3.15

1. 現状

- ・学校支援コーディネーターの尽力や竹っ子サポーター (保護者・地域ボランティア) の充実により、支援活動の内容が年々広がってきている。
- ・昨年度から、長期休業中や放課後の居場所づくり(放課後子供教室)を試行的に進めている。
- ・外部人財を活用した教育活動について、外部人財と教員をつなぐ仕組みを整備している段階である。
- ・地域人材に関する情報が少なく、市や県の出前講座等に頼らざるを得ない状況がある。 (地域人材を活用できれば、地域への理解や親しみが深まる)

2. 教職員アンケートの結果(7月に実施)

(1) ボランティアや講師等の支援があるとよい内容

- · 学習支援(主に国語·算数)(通年)
- ・昼休みや20分休みの外や教室の見守り(通年)
- ・学区の歴史・伝統の講話の講師(通年)
- ・教室に入ることが難しい子供が過ごす別室(たけのこ教室)の見守り(通年)
- ・プール学習の指導補助・見守り(6月下旬~7月)
- ・クラブ活動の講師・指導補助(2学期)
- ・運動会の準備・片付け、競技中の職員の仕事の補助(11月)
- ·給食指導の補助【1年】(4月)
- ・生活科【1年】どんぐりや松ぼっくりを使ったリース、おもちゃ作り(10月下旬~11月半ば)
- ・生活科「昔から伝わる遊びを楽しもう」【1年】の見届け(3学期)
- ・生活科「町探検」の際の交通指導【2年】(6月に2回、10月に1回)
- ・総合「竹や地域の歴史の講話・活動」の講師【3年】(1~3学期)
- ·総合「福祉体験」【4年】(2学期)
- ・家庭科「手縫い学習」の支援【5年】(6月末)
- ・家庭科「ミシン学習」の支援【5・6年】(12月・10月)
- ・総合「職業講話」の講師【6年】(1~2学期)

(2) 今後、コミュニティ・スクールを推進していく上での意見等

- ・地域と繋がっている方たちなので、生活科や総合の学習にしても人材の紹介や連絡等、 お任せできるところがあると有難いです。
- キャリア教育でつけたい力を共有する。
- ・ボランティアの人数がもう少し増え、様々な場面で関わっていただけたら嬉しいです。
- ・職業講話の人材を地域から出し、手配までしてくれたらありがたいです。6年生としては、あまり関わりがなかった気がします。
- ・長く学校と関わってくださる方がいいです。
- ・授業に限らず、学校の様子を直接見る・見せる機会を増やすことで、学校の生の様子 を知っていただく機会が増えると思う。